kuraray
Possible starts here

NEWS RELEASE

2023 年 1 月 26 日
株式会社クラレ

～「コンバーティングテクノロジー総合展 2023」内～

「新機能性材料展 2023」に出展

～4 つの高機能素材を紹介～

株式会社クラレ（本社：東京都千代田区、社長：川原 仁）は、2 月 1 日から東京ビッグサイトで開催される「コンバーティングテクノロジー総合展 2023」において、「新機能性材料展 2023」に出展します。当社の独自技術により開発した、4 つの高機能素材を紹介します。

1.出展内容

・〈クラリスタ®〉CW

〈クラリスタ〉は、クラレが独自に開発した透明ハイバリアフィルムです。水分などに敏感な部材や素子を保護するために開発した〈クラリスタ〉CW は、優れた水蒸気バリア性を有し、高い防湿性を発揮します。
想定用途：高い防湿性と長期信頼性が求められる薄膜系太陽電池のバックシート、光学用バリアシートなど

・〈エバール®〉フィルム

高いガスバリア性を有する EVOH 樹脂〈エバール〉を単層製膜したバリアフィルムです。本展示会では、その性能を生かした 2 つの用途を紹介します。

① 真空断熱板用途

熱伝導率が低く、ガスバリア性に優れるため、真空断熱板の断熱性能向上を実現し、省エネに貢献。加えて、耐屈曲性や耐クラック性に優れるため、長期に渡って信頼性を確保。
主な採用例：冷蔵・冷凍庫、低温物流、医療、建築用断熱用途など

② バリアシーラント用途

優れた非吸着性と良好なヒートシール（熱融着）性を生かし、香気成分や薬効成分を長期間に渡って保持。
主な採用例：防虫剤・医薬包材用シーラントなど

・液状酸素吸収剤 DPNG

酸素を有機物単独で吸収し分解する新材料です。液状のため各種材料への混合が容易で、酸素による UV 硬化不良、樹脂・金属などの酸化劣化を抑制します。
想定用途：自動車ボディや内外装部品のハードコート、UV インク、接着剤、3D プリンター材料、屋外用プラスチック、金属ペースト・インクなど

・反応性希釈剤・アクリル変性剤・UV 硬化促進剤 IPEMA

異なる重合性の二重結合を複数有する新しい架橋剤です。UV 硬化材料やポリマー原料に用いることで、物性の向上や難燃性の付与が可能です。
想定用途：自動車ボディや内外装部品のハードコート、UV インク、接着剤、加飾フィルム、道路遮音板、看板、建材・木材、電化製品など

2.展示会概要

名　　称：新機能性材料展 2023
開 催 日 時：2023 年 2 月 1 日（水）～3 日（金）10：00～17：00
会　　場：東京ビッグサイト　東ホール
ブ　ー　ス：2G-16（マテリアルゾーン）
公 式 サイト：https://www.convertechexpo.com/index.html

当社ブースイメージ

報道機関のみなさまからのお問い合わせ先　（株）クラレ　IR・広報部　小山・鈴木　TEL 03-6701-1073